

壊れた洗濯機

長野・大町市

松島吉子

二層式の洗濯機の脱水機能が壊れた。買った店の紹介で、製造元の会社(大手)に電話。すると、つないで、つないで...修

理の方がきてくれた。部品を交換し、使い方も改めて教えてくれた。企業が責任をもって直した。修理代も部品代もかからなかった。買って4年目だったのに、保証があったとのこと。

「職業婦人」に

京都市

渡辺マサ子

敗戦直前に生まれました。当時は、大学を出た

女子は教職か一部職種に。それ以外は2年就職しても、「花嫁修業」として結婚が一般的でした。私は一応職業婦人(当時の表現)にあこがれ、国際会議場に就職。2年目の制服が森英恵さんデザインの黒のスーツでした。首回りが白黒チェックのすてきなかつこいい制服でした。

一生働ける 岡山 安岡満利子(69)

「母の歴史」に、身

私より背が低い人がいるではありませんか。「髪をタンゴに結って高くしたよ」思いつきり首を伸ばしたよ」と大笑い。NHKの朝ドラ「風、薫る」も毎日楽しみに見ています。一生働ける職業をと看護師を選んで、



京都市 高木宮子(70)

子どもたちの描いた作品

新潟市 ゆきた(7)

子どもたちの描いた幼稚園から中学生までの作品(図画、習字)などが壁一面に張ってあり、美

術館のようです。大きくなった子どもたちも、時どきなためにきては、少しづれしろう。

もも色の裁縫箱

岐阜・大垣市 杉原幸子(85)

小学5年生に針の使い方、同級生は、新しい裁縫箱を持ってきてワクワクで

布もの、手芸関係もの

川崎市 赤石博子(65)

端切れ布、片方だけの靴下、半端なボタン。とにかく布もの手芸関係

ものが捨てられません。さすがにこのままでは、と捨てていたときに、繕

い手法のダーニングを知りました。

布や毛糸や刺繍糸ではぎ合わせたり、ステッチで模様を描いたり。穴あきジーンズやセーターの繕いだけでなく、今は、布ブローチづくりに夢中

です。捨てられるはずだったものが、アクセサリーパーツになってよみがえる不思議!

読者がつくるページ

テーマ

どうしても捨てられないもの

した。私は生活保護家庭。お菓子の空き箱でした。大雪のある日、新聞配達の仕事をしていた母(故人)が、ニコニコ顔で帰ってきました。セル

布もの、手芸関係もの

川崎市 赤石博子(65)

端切れ布、片方だけの靴下、半端なボタン。とにかく布もの手芸関係

ものが捨てられません。さすがにこのままでは、と捨てていたときに、繕

川柳 赤い糸いつの間にかやがら色がぬけ 京都・向日市 えつこ 物価高アホカドの種うらめしい 北海道苫小牧市 丘 小徑(90)

47年働き、今は新婦人で、み直してみたいと、久しく読んでいます。 「憲法手帳」を手に取りました。

千葉市

宇田川くにこ

改憲に賛成の人も反対の人も、まずは憲法を読んでみてはどうかと思ひます。 「日本国憲法を読んでみよう」(3月28日号)と呼びかけられ、私も読



福岡・田川市 岩下明子

「芸術」へ没入したニューヨーク・ロフト時代の作品が中心だが、それを経てたどりの着いた水俣ま

東京都写真美術館(恵比寿)で開催中のユージン・スミスの展覧会(6月7日)と、関連上映の映画『MINAMATA - A MINAMATA』(115分)がよかった。写真展は第二次世界大戦後に報道から離れて、アルコール依存症になり胸がいつぱいになった。

東京都

ナム

「白ができていたことがよくわかる。水俣へ導かれた1枚の写真(現在は非公開)。権力による人間軽視と暴力。写真に込められたものの大きさに、胸がいつぱいになった。

原稿募集 ☆テーマ：今、聴きたい音楽/相手のパートナーどう呼ぶ?/どうしても捨てられないもの 投稿や作品を待ちしています。また、紙面への要望・意見などお寄せください。投稿は300字前後、短くする場合があります。住所・氏名・年齢・電話番号を、ご希望の方はペンネームをたいてください。掲載する場合は新婦人のSNSに転載する場合があります。先ず112-0002東京都文京区小石川5-10-20 新婦人しんぶん編集部 ファクス03-5805-2372 Eメール s-press@shinfujin.gr.jp

あなたも短歌

下村すみよ 選

ペンライト持ちて駅頭に集い来ぬ吾々の推しは 憲法九条 東京都 山口 信子

「評」推しという流行の語がペンライトと共にキラリ輝く一首。「九条こそ素敵」と思う仲間たちと心一つに意思表示する真の心がいつぱい。 社会科の師の板書せし「憲法九条」卒寿の胸の白墨は褪せず 北海道 前嶋三穂子

「評」先生が語ってくれた九条の素晴らしさ。あの時の感動は今も変わらない。懐かしい白墨という語に振ったカタカナのルビがおしゃれ。 新潟県 小林 米子

「憲法を守れ」と映るタブレットの画面をのびのびと語る 新潟県 小島 幸子

「評」これ憲法の歌。タブレットを介しての行動参加とはいかにも現代的。 新潟県 小島 幸子

「戦争反対」口に出したら捕まそうそんな空気が押し寄せてくる 群馬県 大山 友子

「評」衆議院を通過した「国家情報会議」設置法案の怖さ。予想される具体例に迫力がある。 新潟県 小島 幸子

「作品募集」ハガキなどで編集部「あなたも短歌」係まで。作品は未発表のものに限ります。

トランプに抱きつゝくよりも国民の暮らしを守れ 物価を下げろ 愛知県 大平 享子

「評」抱きつゝたり「平和を守るののは Donald だけ」とこびたりする高市首相にも申す一首。子の妻が病に倒れ孫達は負けないと言いつつ母を励ます 三重県 淵川 穂子

「評」健気なお孫さんたち。家事などもできることを分担してやろうとしている様子が窺われる。 九十歳出し巻卵上出来で今日のひびひを明るく過ごす 福岡県 安東 光子

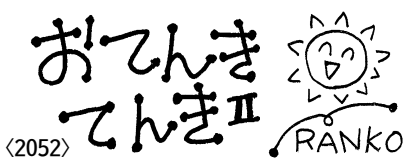
「評」身廻りの小さな幸せに心を弾ませて。 この日記終わる頃には書寿となるわれの五年の日々を語らん 沖縄県 座間味れい子

「評」言わば日記はかけがえのない自分史事典。節約の一步は自炊する力 十九の男が作る昼飯 朝な夕なに仰ぎ見る釈迦ヶ岳優しきお顔にどうか平和を 三重県 谷 美和子

「評」言わば日記はかけがえのない自分史事典。節約の一步は自炊する力 十九の男が作る昼飯 朝な夕なに仰ぎ見る釈迦ヶ岳優しきお顔にどうか平和を 三重県 谷 美和子

「評」言わば日記はかけがえのない自分史事典。節約の一步は自炊する力 十九の男が作る昼飯 朝な夕なに仰ぎ見る釈迦ヶ岳優しきお顔にどうか平和を 三重県 谷 美和子

「評」言わば日記はかけがえのない自分史事典。節約の一步は自炊する力 十九の男が作る昼飯 朝な夕なに仰ぎ見る釈迦ヶ岳優しきお顔にどうか平和を 三重県 谷 美和子



読者文芸